

令和6年度堀江南小学校学校評価アンケートの結果と分析【保護者】

No	項 目	R5(%)	R6(%)
1	子どもは、学校の勉強に意欲的に取り組んでいる。	80.6	92.6
2	子どもの学力の状況はよく分かっている。	87.1	96.3
3	学校は、基礎的な学力定着に熱心に取り組んでいる。	87.1	96.3
4	学校は、子どもの体力づくりに熱心に取り組んでいる。	90.3	92.5
5	学校は、子どもの学習規律の定着に熱心に取り組んでいる。	93.5	92.6
6	子どもは、家庭学習(宿題)をきちんとしている。	83.8	96.3
8	子どもがよいことをしたときは、積極的に褒めている。	90.3	96.3
13	子どもは、先生、友達、近所の人に進んであいさつをしている。	83.8	92.5
14	子どもは、人のことを大切に、友だちと仲良くしている。	90.3	96.3
17	子どもは、楽しんで学校へ行っている。	87.1	92.6
18	子どもが交通ルールを守るよう、働きかけている。	90.4	100.0
21	学校から、情報が十分発信されている。	87.1	96.3
22	学校行事などに積極的に参加している。	87.1	100.0
26	学校は、地域の人やもの、できごとを取り入れて活動している。	93.5	96.3
27	学校は人権や人権問題に関する学習に取り組んでいる。	93.5	100.0
30	学校は子どもの健康面に留意し、安心・安全な環境づくりをしている。	93.5	96.3

【保護者アンケート結果で評価が低かった項目】

No	項 目	R5(%)	R6(%)
15	子どもと社会や将来のことを話し合っている。	61.3	64.6
19	子どもと防災のことについて、家で話し合っている。	41.9	66.7
23	学校のホームページを見ている。	41.9	44.4
24	子どもは、本が好きでよく読んでいる。	38.8	44.4
25	子どもはテレビやゲーム、インターネットを使うルールを守っている。	61.3	66.7

【保護者アンケート結果で評価が大きく変化した項目】 ○数字はアップ、数字のみはダウン

No	項 目	R5(%)	R6(%)
①	子どもは、学校の勉強に意欲的に取り組んでいる。	80.6	92.6
⑥	子どもは、家庭学習(宿題)をきちんとしている。	83.8	96.3
⑦	子どもは、自分のいいところを理解している。	64.5	87.8
⑩	子どもと防災のことについて、家で話し合っている。	41.9	66.7
㉓	学校行事などに積極的に参加している。	87.1	100.0

【保護者アンケート結果でその他の項目】

No	項 目	R5(%)	R6(%)
9	子どもは何事にも粘り強く取り組む。	80.7	81.5
10	子どもが粘り強く取り組めるよう、家庭でも応援している。	87.1	85.1
11	子どもは、自分の身の回りのことを自分でしている。	87.1	81.4
12	子どもは、ルールを守る意識が育っている。	90.3	88.9
16	子どもは、学校のことをよく話してくれる。	80.6	88.9
20	学校は、いじめや生徒指導の問題について、素早く対応してくれる。	87.1	85.1
28	子どもは自分の思っていることや考えていることを話すことができる。	87.1	85.2
29	子どもは、作文や日記を書く力がついてきている。	64.5	74.1

○保護者の考えや子どもとの接し方について

- ・ご家庭で子どもの学習状況について確認してくださっています。
- ・防災について、家庭で話し合う機会が増えています。防災に関する関心が高まりつつあるので、今後、保護者も参加できる避難訓練、防災学習も考えていきます。
- ・昨年と比較すると保護者の評価が全体的に上がりました。子どもに対する期待の大きさが表れています。今後も、学校・家庭の密な連携を心がけ、協力して子どもの成長を促していきます。

○子どもの姿について

- ・学校の教育活動に対して非常に関心が高く、子どもの成長を実感していただいているようです。昨年度のアンケートと比較すると、『子どもは、自分のいいところを理解している』の項目の評価が大幅に上昇しています。学校や家庭で、子どもが自信をもって活動できていることがわかります。
- ・『子どもは、家庭学習(宿題)をきちんとしている』の項目でも評価が大幅に上がっています。学習に対して保護者の関心が高く、家庭で学習を見てもらっていることがうかがえます。引き続き、取組姿勢や学力の定着具合の確認など、見守りをお願いします。

○学校の教育活動について

- ・評価の高い項目が増えており、本校の教育活動を受け入れていただいております。
- ・今年度の成果を引き継ぎ、来年度も防災・安全教育やキャリア教育などを学校運営協議会と連携・協働しながら取り組みたいと考えます。
- ・学校ホームページを見ている保護者は増えていますが、過半数に満たない状況です。一方、『学校から情報が十分発信されている』の回答がほぼ全体だったことから校長室だよりや学年だより、マチコミメールなどはしっかり確認していただいていることがわかります。今後、マチコミメールにホームページのURLを貼り付けるなど、学校の情報を保護者が簡単に確認できる工夫をしていきます。

○学校・家庭・地域との連携について

- ・学校行事にも興味関心を示していただいております。心肺蘇生法講習会や人権コンサートのような保護者も参加できる行事や参加しやすい活動を引き続き考えていきます。
- ・校報や校長室だよりの発行、人権学習や体験活動の授業公開などを積極的に行うことで、「開かれた学校づくり」に向けた成果が出ていると考えられます。
- ・児童の読書習慣の定着が例年の課題となっています。地域の読み聞かせ団体や図書委員会による読み聞かせ、また新書購入による読書啓発を行っていますが、児童が積極的に本を手にするまでには至っていません。今後、図書館サポーターとの更なる連携・活用や日課における読書のルーティーン化、家庭読書のすすめなどを通して、読書習慣の定着を図ります。